



<回覧>

令和4年(2022年)3月18日

氏子各位

宗教法人 大在家八雲社 総代 稲垣博正

不動祭のお知らせ

氏子の皆様におかれましては、コロナ禍下ではありますが、ようやく冬が緩む季節となり、コロナには十分に留意しながら、健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。

恒例の不動祭を下の祭礼行事を執り行いますので、ご案内申し上げます。不動明王の背中の「迦楼か 羅る 焰ら (毒を食う鳥) えん」でコロナの毒が焼かれますように。

お繰り合わせの上、ご祈祷に是非お越し下さい。
境内には昨年植樹の境内のコロナ退散桜に更に一樹のソメイヨシノの幼木が寄進されました。

直来としてお持ち帰りのお弁当もご用意してお待ちしております。
ご出席の有無をお知らせください。

○ 不動祭

令和3年3月28日(月) 18:30 ~ 御祈祷 約20分

不動明王は、右手の俱利伽羅(くりから)剣で私たちの心の迷いを断ち切り、左手の羂索(けんさく)という縄で邪悪な心を縛りあげる時、弁髪を振り乱して恐ろしい形相になります。

八雲社の石像の不動明王は文政十一年(1828)頃から背中の焰で大在家や太田窪の私たちの煩惱や様々な「毒」や「厄」をずっと燃やしてくれています。人知れず寄贈された一刀三礼の尊像も疫病退散の援軍に来られた令和の立像として摂社にお祀りしました。